

# 奉仕体験活動の必修化

## 東京都教育委員会教育目標

互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間  
社会の一員として、社会に貢献しようとする人間  
自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間の育成に向けた教育を重視する。

## 現代高校生の課題

- ・ 規範意識や自制心などの低下
- ・ 組織や社会に対する帰属意識や公共心の低下
- ・ 自分に自信がもてないなど、自己肯定感の低下
- ・ 対人関係能力、コミュニケーション能力の不足
- ・ 自立できない若者（NEET）の増加

## 都立高校における奉仕体験活動の現状

学習指導要領には、思いやりの心や社会性を育成することに特化した教科・科目はない。

### 【教育課程実施の現状】

- ・ 学校設定教科・科目として単位認定・・・15校
- ・ 教科・科目の履修の一部としてボランティア教育を実施（家庭科）・・・3校
- ・ 総合的な学習の時間を活用して・・・約1割
- ・ 特別活動（ホームルーム活動、生徒会活動、学校行事）として・・・全校
- ・ 平成15年度から全都立高校で「ボランティアの日」実施・・・全校

平成16年度「ボランティアの日」の設置と取組についての調査集計結果

【「ボランティアの日」の具体的な取組予定】  
「地域清掃」が約6割を占めている。

## 東京都設定教科・科目「奉仕」

平成19年度から  
全都立高校・全課程で必修化する。

自分の時間を提供し、対価を目的とせず、他人や地域社会のために役立つ活動

都立高校の全生徒が在学中に1単位以上「奉仕」について学び、奉仕体験活動を行う（学校設定教科・科目として）。

## 東京都教育ビジョン

提言19  
奉仕体験・勤労体験の必修化

- ・ 規範意識や公共心を有する人間
- ・ 他人に共感し、社会の一員であることを実感し、社会に役立つ喜びや、勤労の大切さなどを知る人間

## 「奉仕」—想定している活動(例)—

### 福祉領域での活動

福祉施設等での日常生活の援助  
行事の手伝い  
お年寄りの話し相手  
点訳・手話・朗読



### 青少年活動や教育分野での活動

子どもの世話や遊び相手  
野外活動やスポーツ等の指導



### 文化・芸術の伝承・発信にかかわる活動

伝統文化や郷土芸能の伝承  
社会教育施設等での文化祭等の企画運営



### 環境保護にかかわる活動

道路・河川・公園等の清掃  
リサイクル活動(空きビン、缶、古紙、牛乳パック、トレー等)



## 必修化、全校実施の理由

思いやりの心や社会性を育成するためには

- ・ 自主性・自発性にまかせるのでは不十分
  - ・ 実際の社会の中で、体験的に学ばせていくことが重要
  - ・ 現状は、奉仕体験活動の成果が一部の学校、生徒にとどまっている。
- すべての都立高校の生徒に義務づける必要がある。

## 学校と社会教育との協働

「地域教育連携推進事業」等との連携により多様で発展的な体験活動を展開する。（生涯学習スポーツ部との連携）

## 事業の概要

カリキュラム開発委員会  
東京都設定教科・科目「奉仕」のカリキュラムを開発し、報告書及び指導資料集を作成する。（2年間）

研究開発費	1,191千円
奉仕体験活動必修化実践・研究校 都立高校20校程度（2年間）	2,000千円

\* 予算額は平成17年度のもの

## 年次計画

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
カリキュラム開発委員会	委員の選考	「奉仕」のカリキュラム開発 報告書作成		全校必修化
実践・研究校	募集、決定	研究開発	指導資料集作成	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間指導計画の作成・実施</li> <li>・ 評価、単位認定についての検討</li> <li>・ 関係機関との連携</li> <li>・ 校内研修の計画・実施 など</li> </ul>		
		20校	20校	